

平成 29 年 8 月 17 日発行

全国保健所長会

○ ブロック別指導医講習会の実施状況

・7月20日(木)「東海北陸ブロック」(44名参加、講師：大阪府 宮園所長)

・8月3日(木)「東京ブロック」(49名参加、講師：台東区 清古)

全国保健所長会主催の指導医講習会は、保健所長の他、保健所、本庁、精神保健福祉センター、地方衛生研究所等の公衆衛生医師等を対象としています。広く周知していただきますようお願いします。社会医学系専門医協会ホームページの「説明会・講習会」にも掲載しています。

○ 自治体における取り組み状況調査結果について (特集号で報告します)

社会医学系専門医制度の自治体における取り組み状況調査を6月に実施しました。回答率は100%でした。ご協力ありがとうございました。

◎ 社会医学系専門医協会の動向

○専門研修プログラムの認定状況について

7月22日現在、62か所が認定されました。申請受付が9月30日まで延長されていますので、検討中の自治体は、ぜひ、申請をお願いします。

○指導医・専門医の認定状況について

認定証は、既に、皆様の手元に届いたと思いますが、学会未加入の方で登録されていない方が見受けられます。登録締切は9月末です。更新ルールについては、都道府県等保健所長会から、ご意見をいただきましたので、反映できるように検討してまいります。30年度の経過措置専門医・指導医の申請は、12月頃を予定しております。現在の経過措置は30年度で終了します。31年度は基本プログラム受講が必要となりますので、ご確認ください。

○専攻医の登録状況について

8月14日現在、14プログラムで52名の専攻医が登録されています。専攻医についても、9月30日まで登録が延長されました。4月に遡ります。大学の専攻医が連携施設である保健所で副分野として「行政・地域」の研修を受けることとなりますので、受け入れの準備をよろしくお願いします。

○基本プログラムについて

各学会で7時間1日制の基本プログラムを提供しています。学術総会等に合わせ、学会参加者は3,000円、不参加者は6,000円の受講料がかかります。年間開催予定は協会ホームページに掲載されています。鹿児島で開催する日本公衆衛生学会の3日目にも予定されています。専攻医や経過措置専門医の方が対象です。

発行責任者：清古愛弓 (公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会委員長)